

農地法第3条第1項の規定による許可申請書

農業委員会受付印

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

観音寺市 農業委員会会長 殿

譲渡人 (設定者) 〇〇 〇〇

申請者 (※)

譲受人 (被設定者) 〇〇 〇〇

(※) 法人の場合は、名称及び代表者氏名を記名のうえ押印してください。法人以外の場合、本人(代表者)による署名に代えて、記名押印することもできます。

下記農地(採草放牧地)について、
 所有権 賃借権 使用貸借による権利 その他の使用収益権 () を 移転 設定(期間: 年間) したいので、

農地法第3条第1項の規定により許可を申請します。

(※該当する□にレ印)

1 申請者の氏名及び住所等	申請者の別	氏名又は法人の名称及び代表者氏名	年齢	職業又は業務内容	住所又は主たる事務所の所在地	電話番号					
	譲渡人(設定者)	〇〇 〇〇	80	無職	観音寺市〇〇町〇〇番地	25-0000					
	譲受人(被設定者)	〇〇 〇〇	45	農業	観音寺市△△町△△番地	090-0000-0000					
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	利用状況	所有者氏名(名称)	所有権以外の使用収益権が設定されている場合				
			登記簿	現況	(㎡)		権利の種類				
	観音寺市〇〇町字●●	△△番□	田	田	〇〇〇〇㎡	田	〇〇 〇〇				
	観音寺市〇〇町字●●	△△番□	畑	畑	〇〇〇〇㎡	畑	〇〇 〇〇				
3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細 (該当事由の番号を○で囲むこと。)	譲渡人事由	(1) 自作地の有償による所有権の移転、賃借権又は使用貸借による権利の設定				(2) 自作地の無償による所有権の移転					
		自作地相互の交換	1	資金を必要とするため	営農資金	9	経営移譲年金受給のため		1		
		参加農業生産法人への出資	2		農地購入資金	10	世生前贈与	後継者へ	一括	2	
		経営移譲年金受給のため	3		相続、分家資金	11		部分	3		
		農業廃止	4		療養その他生活資金	12	分家目的	4			
		兼業・高齢化による経営縮小	5		その他の資金	13	その他	5			
		労働力不足	6		相手方の要望	14	すでに分家独立している者への譲渡		6		
		耕作不便、低生産地のため	7		その他	15	(3) 貸付地(小作地)の売買・その他				
	自作地以外との交換	8									
	譲受人事由	経営規模の拡大	1	申請地での作付予定作物 [] と権利取得後における作物別作付面積							
自作地相互の交換		2		田	畑	樹園地	採草放牧地				
その他の場合の事由 ()		3	作付(予定)作物								
4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容	(1) 農地を明け渡す時期(権利の移転日)	許可日以降			(3) 契約内容(※該当する□にレ印)	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権の移転 <input type="checkbox"/> 賃借権の設定・移転 <input type="checkbox"/> 使用貸借による権利の設定・移転 <input type="checkbox"/> 地上権、質権、その他の使用収益権の設定・移転					
	(2) 売買代金(10aあたり)	△00,000円 (〇〇〇,〇〇〇円)	賃借料等の額(10aあたり)	(年間) 円	(4) 契約期間(賃借権設定等の場合)	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 年間					
5 申請当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地等の状況	区分	譲渡人(設定者)の経営面積				譲受人(被設定者)の経営面積					
		①自作地	②借入地	③貸付地	経営面積①+②	所有地		借入地		経営面積①+④	
	田	25,000㎡	㎡	㎡	25,000㎡	①自作地	②貸付地	③非耕作地	④現耕作地	⑤非耕作地	40,000㎡
	畑										
	樹園地										
	計	25,000			25,000	40,000					40,000
採草放牧地											
譲受人の非耕作地③+⑤の詳細	土地の所在		地番	地目		面積(㎡)	所有地又は借入地の別		状況又は理由		
				登記簿	現況						

様式第1号(裏面)

6 権利を取得する者及びその世帯員等が耕作又は養畜の事業に従事している状況並びに雇用労働力の状況等	(1)権利を取得する者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況 ・農作業歴 20年 ・農業技術修学歴 年() ・その他()							(4)住所地、拠点となる事務所又は施設等から申請地までの通作距離及び時間		
	(2)世帯員等その他常時雇用している労働力(世帯の農業粗収入:年間 万円)							取得者本人の通作距離等	片道距離 2 km 所要時間 [徒歩] 15 分 ※[]内には通作手段を記載	
	現在(人)	氏名	年齢	性別	続柄	職業	年間農作業従事日数	農作業経験等の状況	片道距離	所要時間
		△△ △△	45	男	本人	農業	200日	20年以上の農作業の経験あり	2 km	[徒歩] 15 分
▲▲ ▲▲		43	女	妻	農業	200日	20年以上の農作業の経験あり	2 km	[徒歩] 15 分	
								km	[] 分	
増員予定の有無(※該当する□にレ印)		□有(人、農作業経験等の状況:) ■無					片道距離 km 所要時間 [] 分			
(3)臨時雇用労働力(年間延べ人数)										
現在: 人(農作業経験等の状況:)							片道距離 km 所要時間 [] 分			
増員予定の有無(※該当する□にレ印)		□有(人、農作業経験等の状況:) ■無					片道距離 km 所要時間 [] 分			
7 権利を取得する者及びその世帯員等の機械の所有等の状況	大農機具等(※資金調達別の[]内には、自己資金、借入れ(融資の確実なものに限る。)の別を記載してください。)									
	種類	トラクター(ps)	コンバイン	耕耘機	田植機			トラック	農舎	
	確保しているもの(所有・リースの別)	1 台 [所有]	1 台 [リース]	[]	2 台 [所有]	[]	[]	[]	200 m ² [所有]	
	導入予定のもの(所有・リースの別) [資金調達の別]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	m ² []	
飼養家畜の数		乳牛: 頭	肉牛: 頭	豚: 頭	鶏: 羽	その他():				
8 農業生産法人としての事業等の状況<農地法第3条第2項第2号関係>	農業生産法人としての事業等の状況(別紙)様式第5号を使用して添付してください。 ※ 権利を取得しようとする者が農業生産法人の場合のみ					9 信託の引受けの該当の有無<農地法第3条第2項第3号関係>(※該当する□にレ印)				
					信託の引受けによる権利の取得で ■ ない □ ある (詳細:)					
10 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が権利の取得後に行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況<農地法第3条第2項第4号関係>					様式第7号を使用して添付してください。 ※権利を取得する者が個人である場合のみ					
11 周辺地域との関係<農地法第3条第2項第7号関係> 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が権利の取得後に行う耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響の有無(※該当する□にレ印)					(1)集落営農、担い手への集積等の取組みへの支障の有無 ■ ない □ ある(具体的な支障:) (2)周辺の農地等との農薬の使用法の違いの有無 ■ ない □ ある(具体的な相違:) (3)その他の影響の有無 ■ ない □ ある(具体的な影響:)					
12 使用貸借による権利又は賃借権を設定しようとする申請であって、権利を取得しようとする者が農業生産法人以外の法人である場合又はその若しくはその世帯員等が農作業に常時従事しない場合の要件に係る事項<農地法第3条第3項関係>					様式第8号及び様式第9号を使用して添付してください。 ※農地法第3条第3項の適用を受けて、同条第1項の許可を受けようとする場合のみ					
13 添付書類	(1)申請に係る農地等の登記事項証明書(全部事項証明書に限る。) (2)譲受人の住民票謄本(譲受人の住所が市(町)外の区域にある場合のみ) (3)農業委員会の耕作証明書(申請に係る土地のある市(町)外の区域に耕作等の事業に供すべき農地等を有している場合のみ) (4)使用貸借による権利、賃借権その他の使用収益権を設定し、又は移転しようとする申請の場合は、契約書の写し (5)営農計画書 (6)その他必要書類(※(1)から(5)までの添付書類以外のものを添付する場合は、その名称を下欄に記載してください。) []									

(記載要領)

- 2の「所有者氏名(名称)」欄は、必ず申請に係る農地等の登記事項証明書の所有者氏名と一致させてください。
- 2の「所有権以外の使用収益権が設定されている場合」の「権利者氏名(名称)」欄は、農業委員会が整備する農地基本台帳に掲載されている借人等の氏名(又は名称)を記入してください。